



2026年度

上有地本郷線

福山市 芦田 町 地内

道路災害復旧工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	復旧延長	L=7.0m	
	道路幅員	W=2.8m	
	現場打吹付法枠	L=128m	
	枠内吹付	A=52m ²	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路災害復旧工事（上有地本郷線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第5節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

			《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.10.01(0)		
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
	1	式			
砂防土工					Y1D0301 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1D030101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1D03010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	10	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001 表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	8	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001 表
法面整形工					Y1D030107 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) 【現場制約の有無,土質】		m2			Y1D03010701レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	40	m2			SPK26040024 00 単第0 -0002 表
法面整形 切土部 現場制約無し 軟岩I	40	m2			SPK26040024 00 単第0 -0003 表
残土処理工	1	式			Y1D030109 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1D03010902レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	20	m3			SPK26040002 00 単第0 -0004 表
残土等処分		m3			Y1D03010903レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分	20	m3			F0000000001 00
法面工	1	式			Y1D0303 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
吹付工					Y1D030302 レベル3
	1	式			
モルタル吹付 【セメント種類,吹付厚】		m2			Y1D03030201レベル4
モルタル吹付工(枠内吹付) 厚8cm [規]100m2未満	52	m2			SS000267 00
[加算額]モルタル					単第0 -0005 表 TS967 00
	0.2	m3			
法枠工					Y1D030303 レベル3
	1	式			
吹付枠 【法枠規格,中詰材種類】		m2			Y1D03030303レベル4
ラス張工 [規]100m2未満	78	m2			SS000187 00
					単第0 -0006 表
吹付枠工 梁断面_200×200 [規]100m以上250m未満	128	m			SS000185 00
					単第0 -0007 表
仮設工					Y1D0310 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1D031021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1D03102101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	8	人			
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

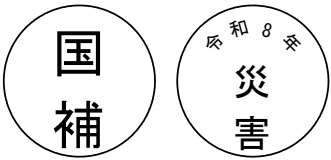
図面番号	1 / 3	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路災害復旧工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	上有地本郷線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福 山 市			



国
補

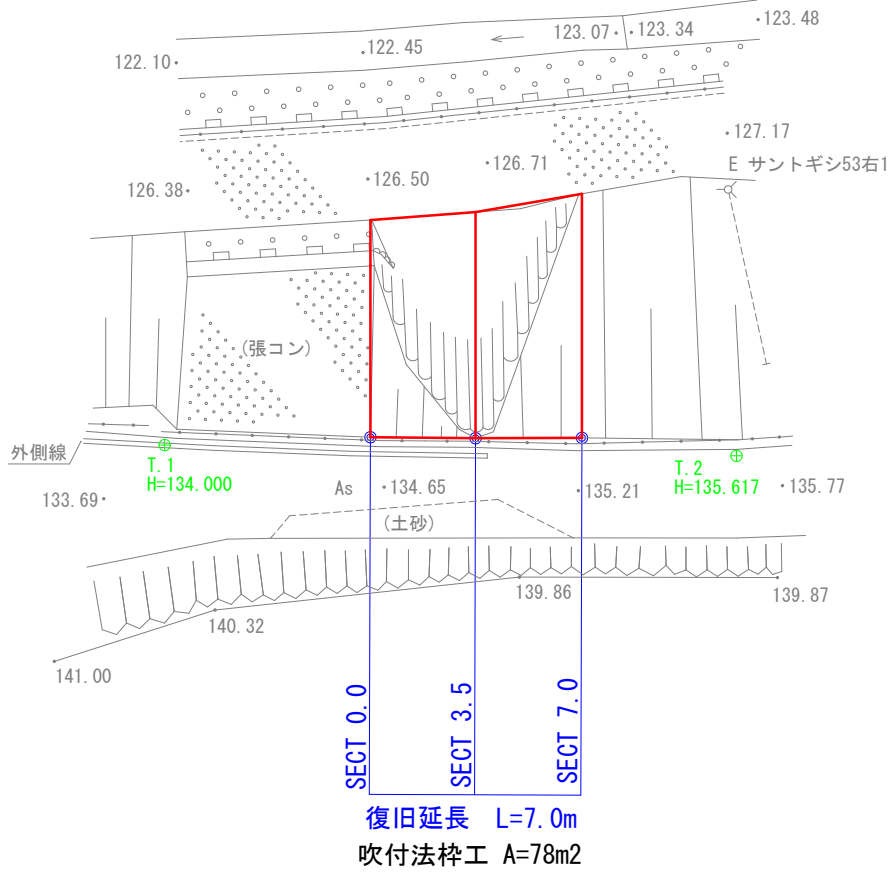
和
災
害

工事施工箇所



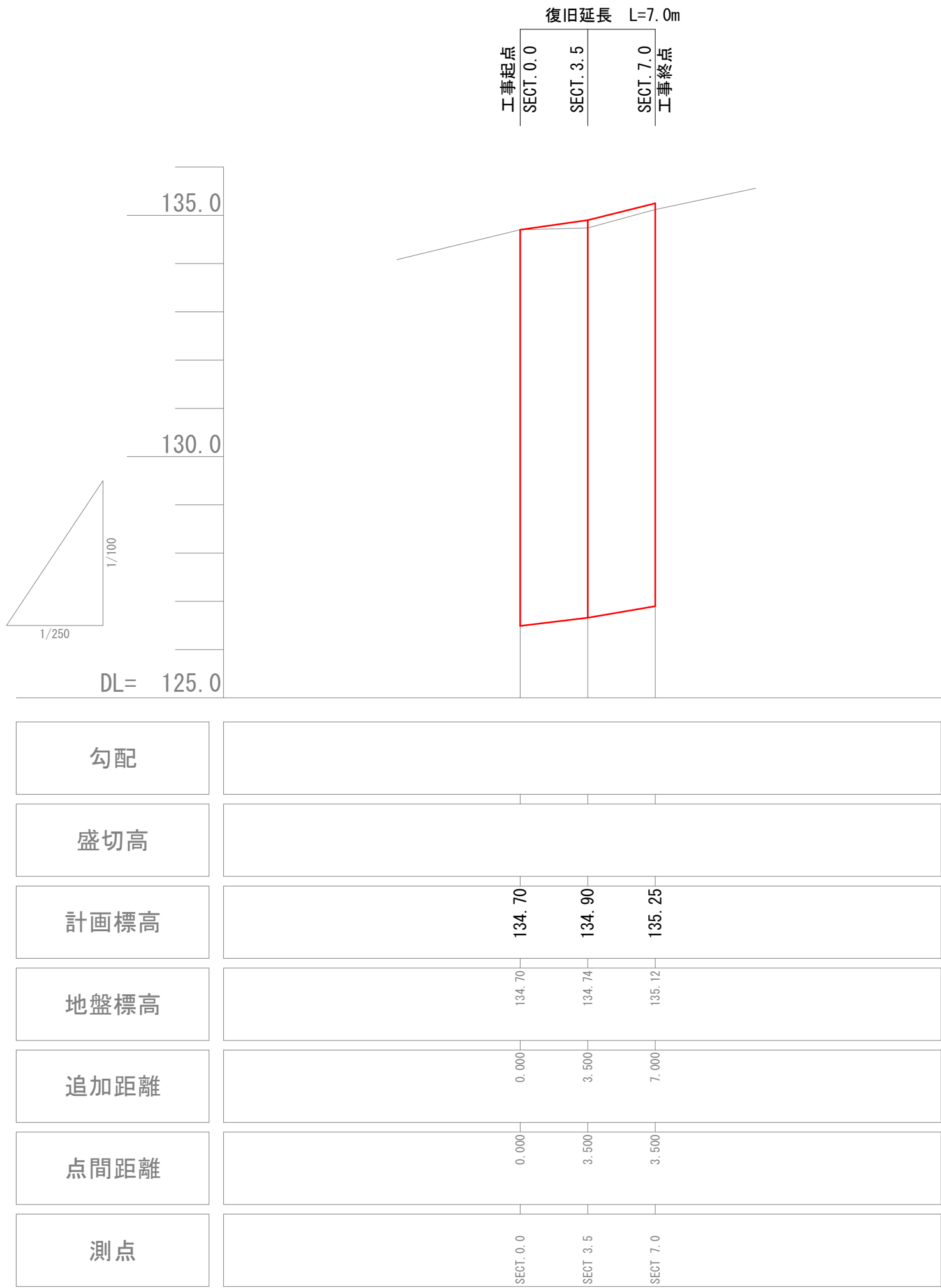
平 面 図

S=1:250



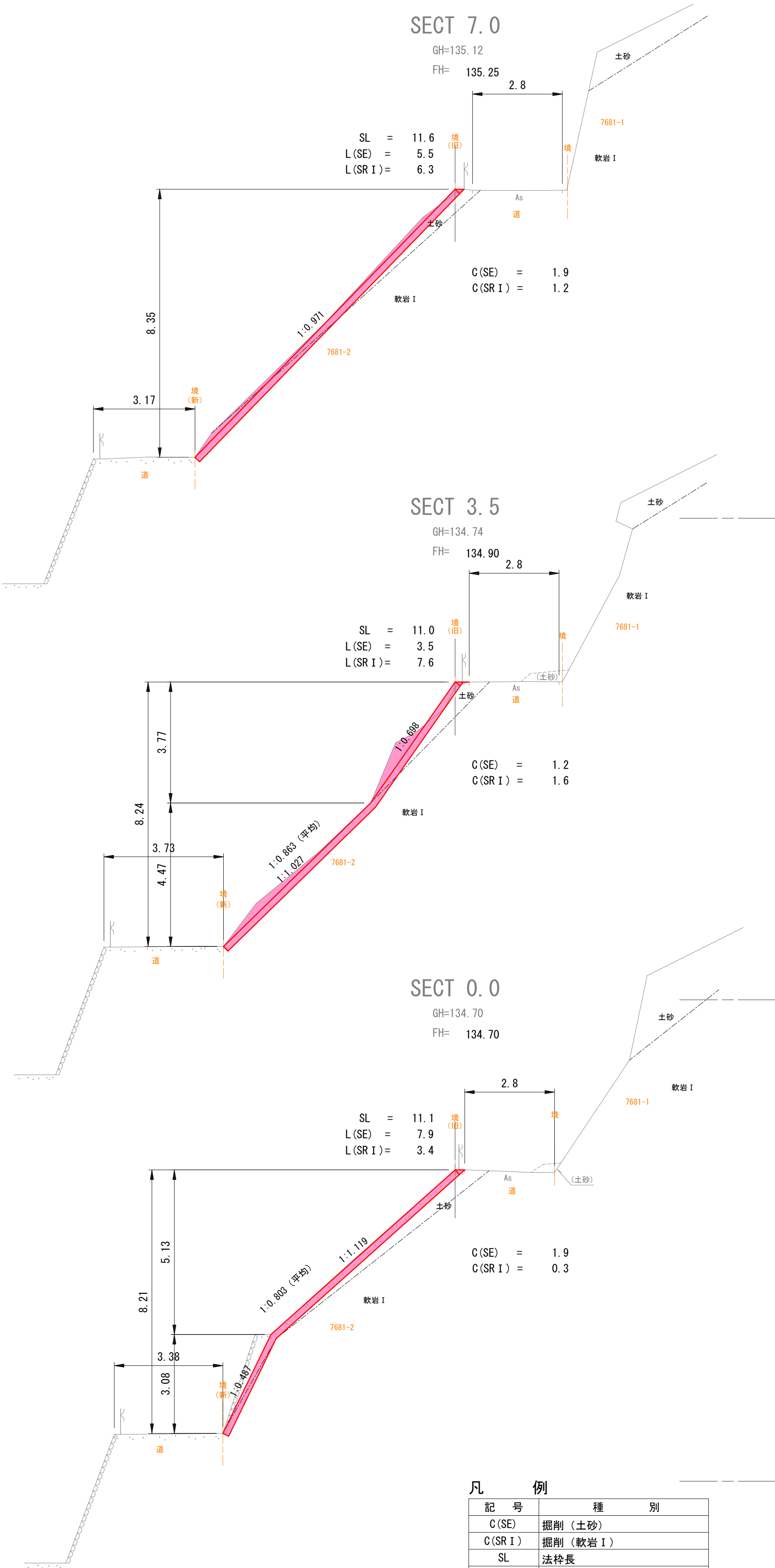
基準点座標リスト			
点 名	X	Y	
T. 1	6000.000	6000.000	
T. 2	5981.098	6000.634	

縦 断 面 図

V=1:100
H=1:250

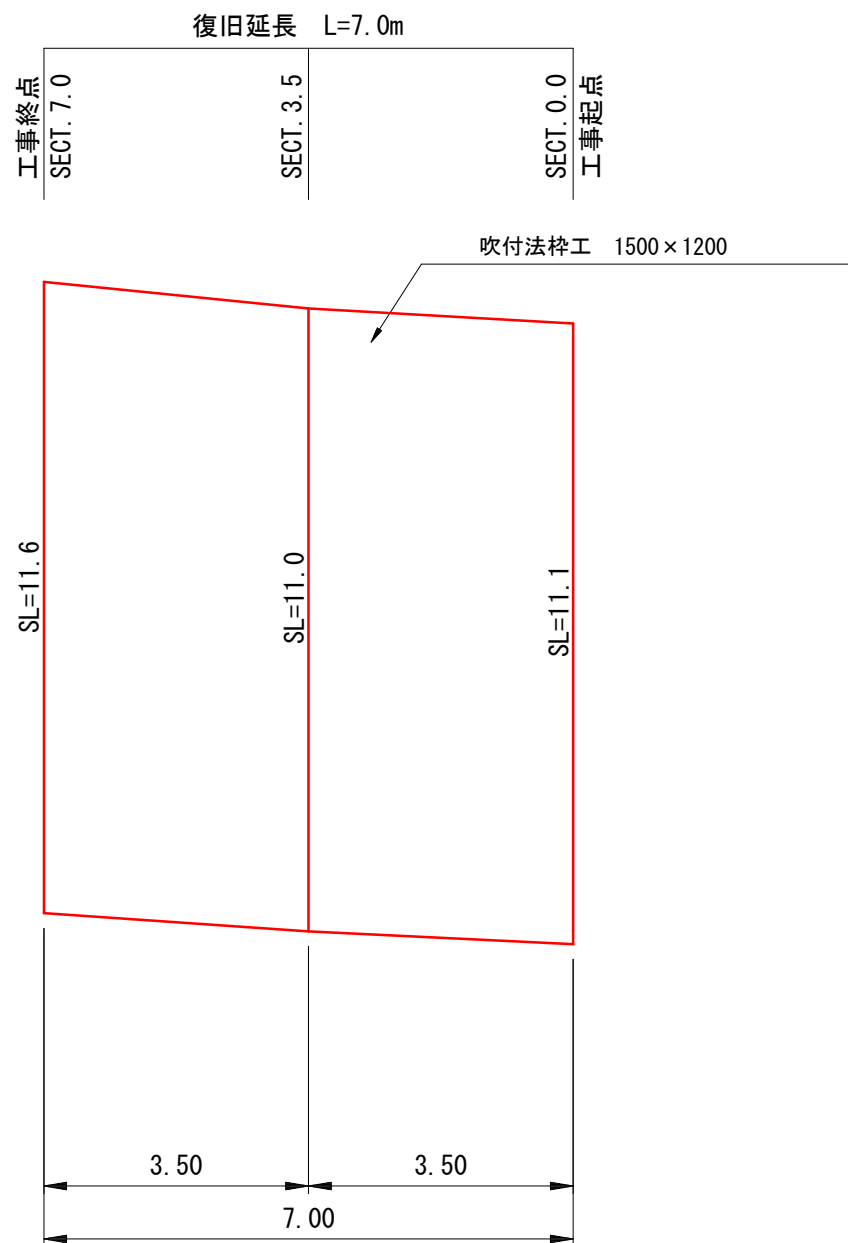
横 断 面 図

S=1:100



展 開 図

S=1:100



数 量

掘削 (土砂)	V= (1.9+1.2) × 1/2 × 3.5+ (1.2+1.9) × 1/2 × 3.5=10.9m3≒10m3
掘削 (軟岩 I)	V= (0.3+1.6) × 1/2 × 3.5+ (1.6+1.2) × 1/2 × 3.5=8.2m3≒8m3
残土処分 (土砂)	V=10.9+8.2=19.1m3≒20m3
法面整形 (土砂)	A= (7.9+3.5) × 1/2 × 3.5+ (3.5+5.5) × 1/2 × 3.5=35.7m2≒40m2
法面整形 (軟岩 I)	A= (3.4+7.6) × 1/2 × 3.5+ (7.6+6.3) × 1/2 × 3.5=43.6m2≒40m2
平均法面勾配	n= [(0.803+0.863) × 1/2 × 3.5+ (0.863+0.971) × 1/2 × 3.5] ÷ 7.0=0.875≒0.9
吹付法砕工	A= (11.1+11.0) × 1/2 × 3.5+ (11.0+11.6) × 1/2 × 3.5=78.2m2≒78m2
砕 長	L=127.8m≒128m
鉄 筋	W=127.8 × 4 × 0.56=286.3kg≒286kg
主アンカー	N=6 × 10+3=63本
補助アンカー	N= (4 × 10+1) × 2=82本
吹付法砕	V=0.2 × 0.2 × 127.8=5.1m3≒5m3
モルタル	V=0.20 × 0.18 ÷ 2 × (7.0+7.0-0.2 × 6)=0.23m3≒0.2m3
金 網	A=78.2m2≒78m2
モルタル吹付	A=78.2-127.8 × 0.20-0.18 × (7.0-0.2 × 6)=51.6m2≒52m2
水抜パイプ	L= (5 × 8+2) × 0.20=8.4m≒8m

凡 例

記 号	種 別
C (SE)	掘削 (土砂)
C (SR I)	掘削 (軟岩 I)
SL	法砕長
L (SE)	切土法面整形 (土砂)
L (SR I)	切土法面整形 (軟岩 I)

工事名	道路災害復旧工事				
図面名	平面図, 縦断面図, 横断面図, 展開図				
路線名	上有地本郷線				
工事箇所	福山市芦田町地内				
縮 尺	図 示	図面番号	2	／	3
福 山 市					

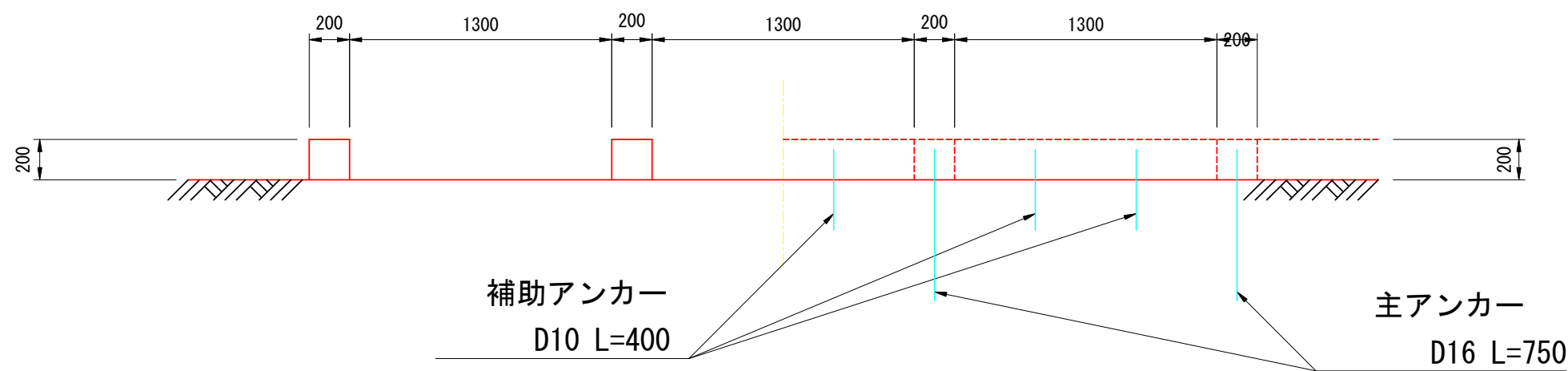
吹付法枠工詳細図

断面図

S=1:30

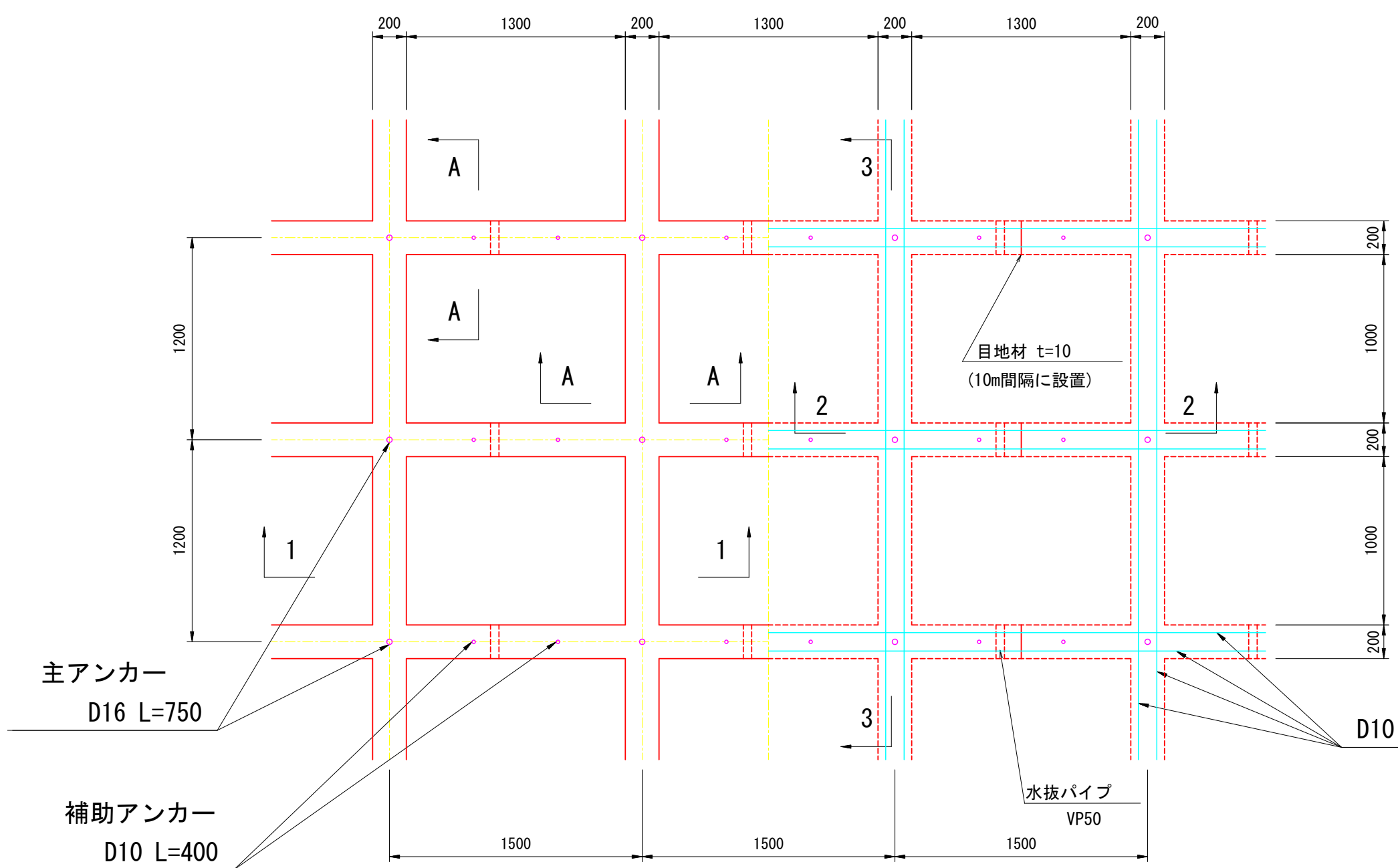
1-1

2-2



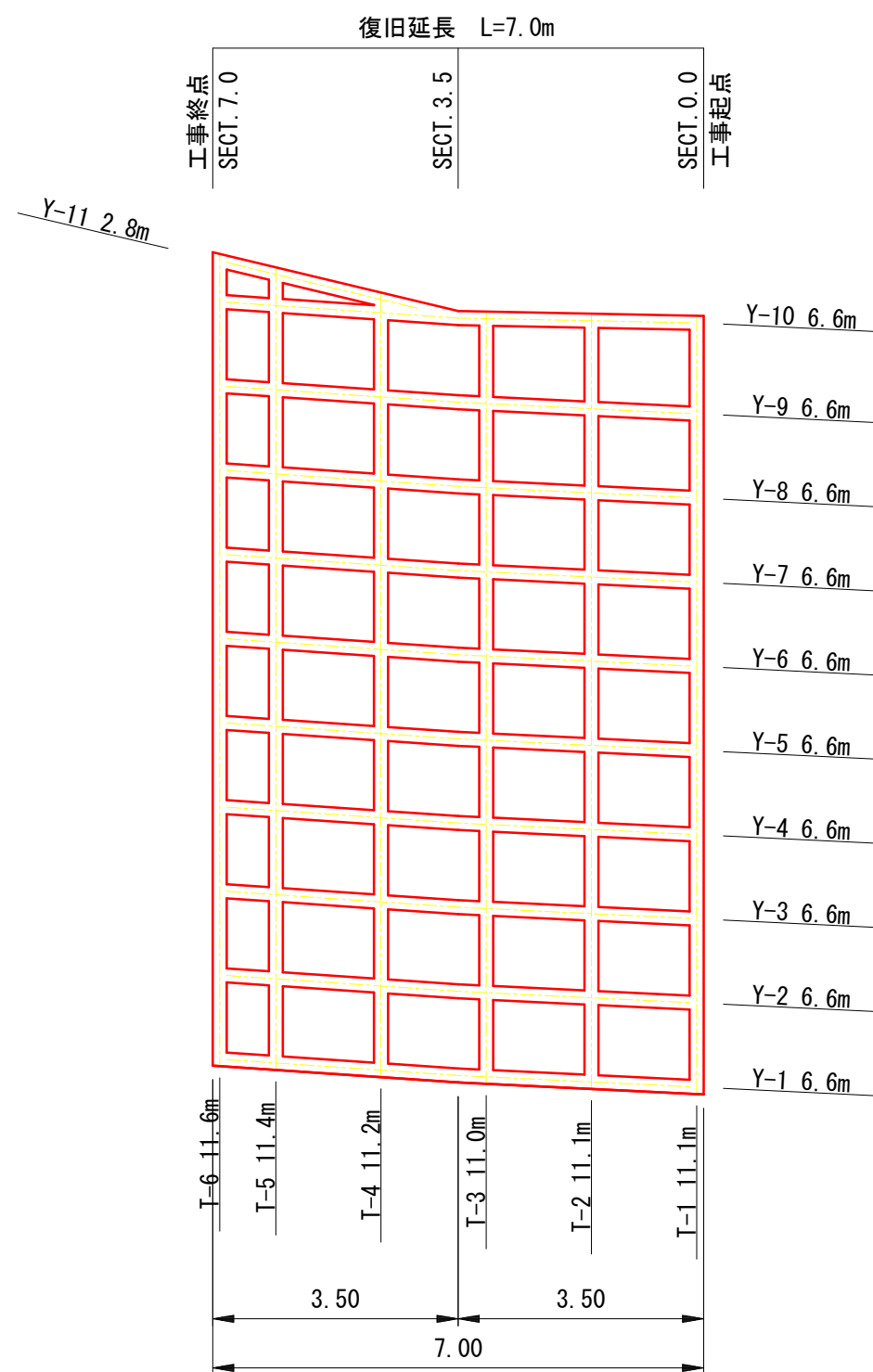
展開図

S=1:30



割付図

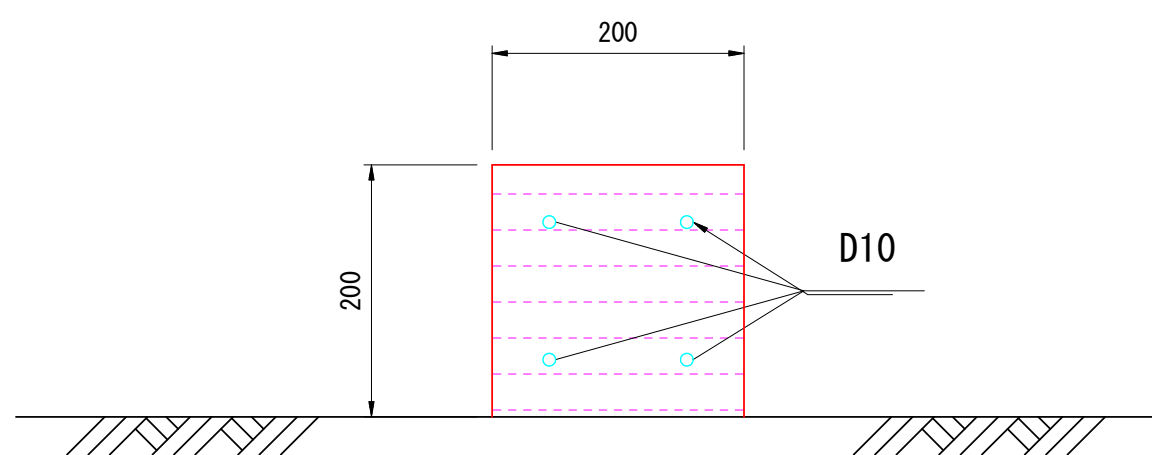
S=1:100



縦 桁		横 桁		交 点
番 号	延 長	番 号	延 長	N
T- 1	11. 1	Y-1	6. 6	4
T- 2	11. 1	Y-2	6. 6	4
T- 3	11. 0	Y-3	6. 6	4
T- 4	11. 2	Y-4	6. 6	4
T- 5	11. 4	Y-5	6. 6	4
T- 6	11. 6	Y-6	6. 6	4
		Y-7	6. 6	4
		Y-8	6. 6	4
		Y-9	6. 6	4
		Y-10	6. 6	4
		Y-11	2. 8	2
縦桁計		横桁計	68. 8	42
法枠測定延長		136. 2	67. 4+68. 8=136. 2	
交 点 長		8. 4	42×0. 20=8. 4	
桁 延 長		127. 8	136. 2-8. 4=127. 8	

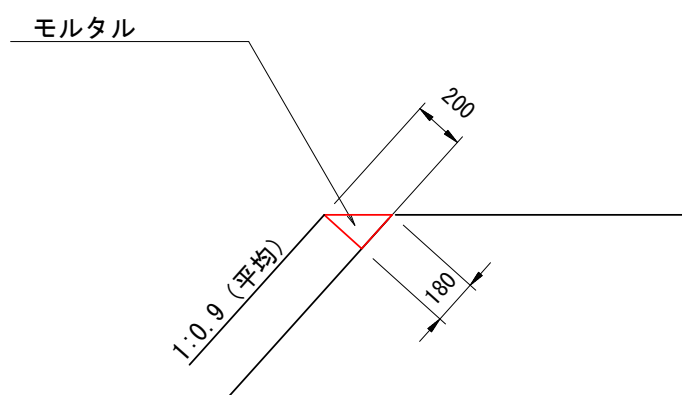
A-A断面

S=1: 6



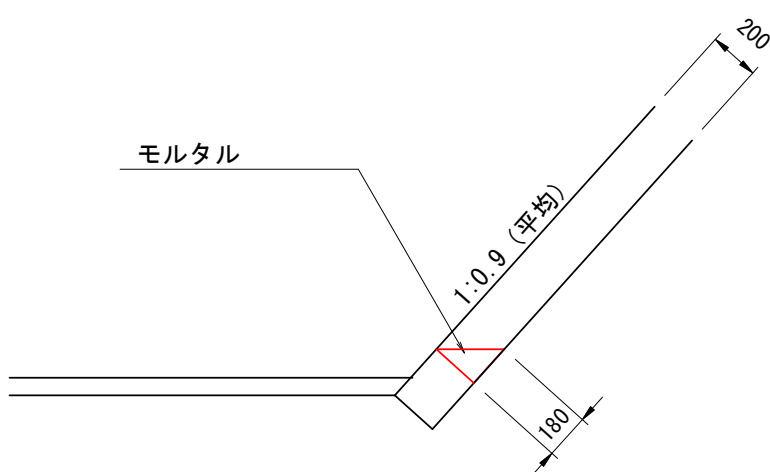
法枠上部詳細図

S=1:30



法枠下部詳細図

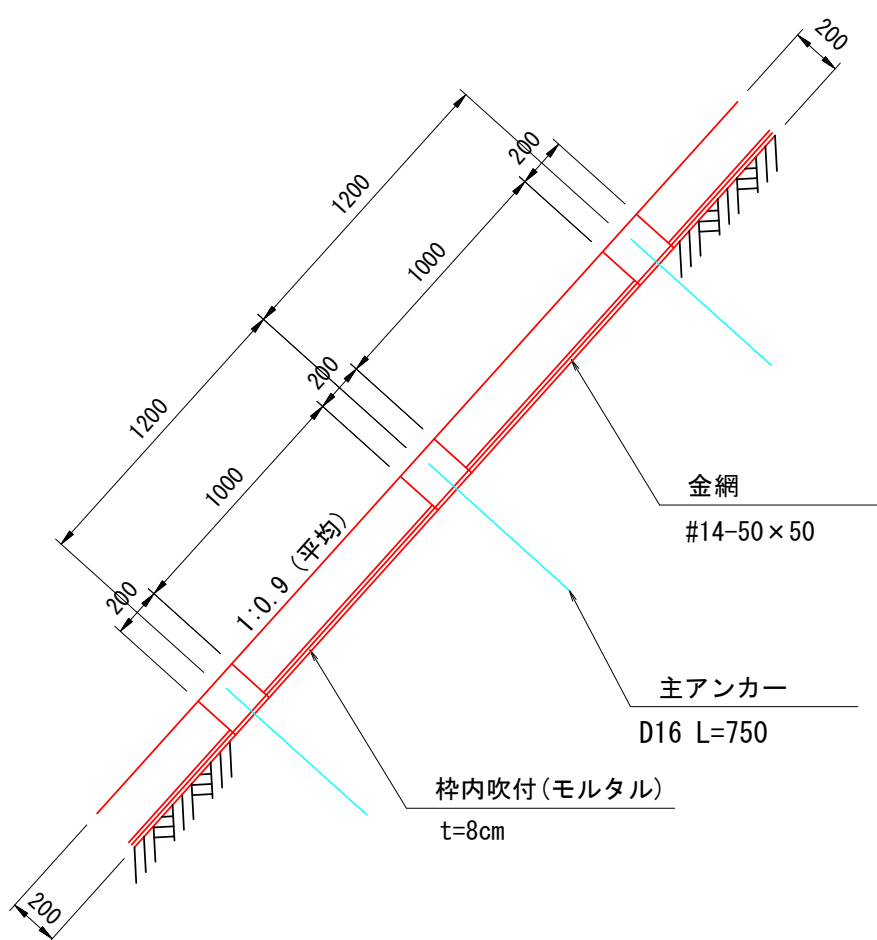
S=1:30



標準横断面

S=1:30

3-3



工事名	道路災害復旧工事			
図面名	構造図			
路線名	上有地本郷線			
工事箇所	福山市芦田町地内			
縮 尺	図 示	図面番号	3	/ 3
福 山 市				

参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.65%

標準
61.34%

SPK26040001

労務構成比:

材料構成比: 11.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

標準単価: 1,342.70000

1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 バケット容量0.28m3	27.65%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.28m3		MTPC00185 MTPT00185
運転手(特殊)	61.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0002

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 8.80% 労務構成比: 81.51% 材料構成比: 9.69% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040024
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0002 表
1
標準単価: 964.64000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1〜3,2011,2014	8.80%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	9.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0003

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 7.90%

SPK26040024

単第0 -0003 表

軟岩I
労務構成比: 83.41%

材料構成比: 8.69%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
1,257.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1〜3,2011,2014	7.90%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	42.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.62%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	20.13%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=4 軟岩I			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0004

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 25.12% 労務構成比: 63.12% 材料構成比: 11.76% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040002
DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

単第0 -0004 表
1
標準単価: 2,213.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックハウ B容量0.28m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0005

モルタル吹付工(枠内吹付)

SS000267

單第0 -0005 表

厚8cm

[規]100m²未満

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

ラス張工
[規]100m2未満

SS000187

單第0 -0006 表

1

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

吹付棒工

SS000185

單第0 -0007 表

梁断面 200×200 [規] 100m以上250m未満

m

当り

[illegible]